

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和 8年 1月15日

協議会名: 音更町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
十勝バス株式会社	コミュニティバスの運行 起 点: 共栄コミセン 経 由 地: 音更・木野市街地 終 点: 共栄コミセン 実績運行日数: 361日 (うち、補助対象89日) 実績運行便数: 1,083便 (うち、補助対象267便)	—	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 「音更町地域公共交通計画」の目標値である延べ利用者数は、令和7年度の目標値33,900人に対し、令和6年10月から令和7年9月までで35,225人となった。また、満足度についても、目標値76.0%に対し、78.2%となり、いずれも目標値を上回る結果となった。	「音更町地域公共交通計画」を着実に推進しながら、R7.7に行った運行内容見直しによる利便性の向上や、乗り方教室などのモビリティ・マネジメントによる利用の促進に向けた取組を実施し、利用者の更なる増加につなげることで、持続可能な運行を目指す。
北海道拓殖バス株式会社	コミュニティバスの運行 起 点: 共栄コミセン 経 由 地: 音更・木野市街地 終 点: 共栄コミセン 実績運行日数: 361日 (うち、補助対象89日) 実績運行便数: 1,083便 (うち、補助対象267便)	—	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 「音更町地域公共交通計画」の目標値である延べ利用者数は、令和7年度の目標値33,900人に対し、令和6年10月から令和7年9月までで35,225人となった。また、満足度についても、目標値76.0%に対し、78.2%となり、いずれも目標値を上回る結果となった。	「音更町地域公共交通計画」を着実に推進しながら、R7.7に行った運行内容見直しによる利便性の向上や、乗り方教室などのモビリティ・マネジメントによる利用の促進に向けた取組を実施し、利用者の更なる増加につなげることで、持続可能な運行を目指す。
音更タクシー有限会社	予約制乗合タクシーの運行 起 点: 音更タクシー前 経 由 地: 音更・木野市街地 終 点: 木野農協前 実績運行日数: 257日 実績運行便数: 634便	町で行っているアンケートなどでの意見結果を踏まえながら、更なる利便性の向上や利用の促進につなげるよう努めており、令和7年度は乗降場所の見直しを実施した。	A 計画どおり事業は適切に実施された。	B 「音更町地域公共交通計画」の目標値である延べ利用者数は、令和7年度の目標値1,400人に対し、令和6年10月から令和7年9月までで1,197人で目標値を下回ったが、利用のしやすさの満足度については、目標値100%に対し、不満、やや不満と回答した人は0人で、目標を達成した。	「音更町地域公共交通計画」を着実に推進しながら、R7.7に行った運行内容見直しなどによる利便性の向上や、乗り方教室などのモビリティ・マネジメントによる利用の促進に向けた取組を実施し、利用者の増加につなげることで、持続可能な運行を目指す。